

リ實行委員ノ一名乃至二名奉ケテ之ニ一任スルコト
(4) 上司トノ連絡ヲトルコト

(5) 他局現業委員會ト連絡ヲトルコト

(6) 滋養及第ノ目的ヲ達成セサル場合ハ現業委員ヲ撰碎廢スルコト

(7) 直接行動(罷免委員、他ノ意味スルモノト認ム)ハ尚慎重考慮スルコト

(8) 尚以上ノ具体的方針ハ各區選出實行委員ニ一任スルコト等ヲ決定シタル後午後六時漸次休憩ニ其ノ間目的不達成ノ場合ニ於ケル策トシテ現業委員碎廢ノ連判ヲ取りタル模様アリ斯クテ午後六時二十分再會ニ各區選出實行委員ヲ別添芳紋号外(五月二十三日附)ノ通決定セリ

三、大臣閣下ノ訓示ト策案状況

前項ノ策案協議中遠カニ大臣閣下訓示ノ旨ヲ現業委員一同ニ

通告于午後七時二十五分ヨリ會議室ニ集會セル現業委員一同ニ此ニ政府ハ今回行政府整理ノ方針ニ依リ官吏減俸ノ已ムナキ實状ヲ説明セル後特ニ鉄道現業委員ノ職務ノ特殊性ニ鑑ミ紳士的態度ヲ以テ善處セラレンコトヲ望ム

訓示アリ之ニ據シ招寄委員長ハ簡單ニ

吾々ハ減俸問題ニハ又善ノ態度ヲ決定シ居レルヲ以テ市京

知願ニ度キ旨述ヘ大臣閣下ヨリ一紙ノ該解ヲ得ル様努力ノ希望スル旨述ヘ午後八時五十分退出セリ

其後會所ニ於テ招寄委員長ヨリ明後二十四日午後一時ヨリ市京市會所樓上ニ於テ現業委員會全國大會ヲ開催スルコトニ決定一因ハ午後九時二十分頃現業委員ハ全部省内ヨリ退出セリ

四、五月二十三日ノ狀勢(午後二時迄)ハ別添芳紋号外所載ノ通右及中(通)報候也